



# PRESS RELEASE

2010年4月1日

## 森トラスト株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17  
虎ノ門2丁目タワー  
問い合わせ先: 広報部  
TEL 03-5511-2255 FAX 03-5511-2259  
URL <http://www.mori-trust.co.jp>

### 森トラスト株式会社 2010年度入社式 訓示

森トラスト株式会社では、本日(4月1日)午前11時より、本社(虎ノ門2丁目タワー)にて2010年度入社式を開催し、本日より社会人となる新入社員8名に向けて、訓示が行われました。ここにその内容(要約)をご紹介します。

金融危機を端緒とする実体経済の急速な悪化により、日本経済は依然として低迷状態にある。諸外国が回復の兆しを見せるなかで、日本の出遅れは顕著であり、社会・経済構造のシステム自体を変えざるを得ない大きな転換期にあるといえる。日本は既に成熟社会であるが、高度成長期時代の考え方がいまだ続いており、国土利用に関していえば、拡散型から集中型へのシフトが必要であり、都市計画については、環境問題や地震への迅速な対応のため、建替促進への思い切った方策が急務といえよう。これらを含め、グローバル社会のなかで、日本の生産性をどう向上させ、どう魅力付けしていくかを社会全体で模索しなければならない。

森トラストは、企業経営の経験上、事業環境に変化があることを視野に、資産および事業ポートフォリオの強化を図ってきた。現在のような不透明な時代は、企業体力を筋肉質にして耐性を高め、来るべきチャンスを待ち構えるとともに、次代のビジネスモデルを構築する時期と捉えている。

今年度入社される皆さんは、採用数を減らしたなか、厳しい就職活動を勝ち抜き、少数精鋭として入社している。日本全体が大きな転換期にあるなか、新しい発想や成長モデルを模索するには、もはや年齢や経験は関係なく、能力のある人が気概をもって考えていくべきである。問題に対しては、深みをもって熟考し、それを周囲に説得し、理解させる能力が必要である。たいへんな時期にあり、障壁は高くなるが、時代の変化を踏まえながら臨機応変に対応し、「何をすべきか」という感度を常に持ち、一人一人の価値が高まっていくことをやりがいとして感じていただきたい。

この厳しい時代に新たなビジネスモデルを創造し、森トラストグループの一員として、社会に有益な事業を提供するため、共に発展を目指していきたい。

[森トラストグループ 代表 森 章]